

公表 平成14年度町一般会計 予算の下半期財政事情

78億円で活力ある町づくり 土木費が16億円でトップ

町では、一般会計予算の執行状況や町の財産の内訳などを皆さんに知っていただくようと、年二回（五月と十一月）財政事情の公表を行っています。今回お知らせするのは、平成十四年度一般会計予算の三月三十一日現在の執行状況です。皆さんが納めた税金や国、県からの交付金などがいくらか入っているのか、生活環境の整備や福祉の充実、各種産業の振興など豊かで住みよい町づくりのためにいくらか使われているのを見てみましょう。この中には、四、五月の出納整理期間中の収入と支出は含まれていません。



今年3月に田の浜地区漁業集落環境整備事業で整備された緑地広場。ゲートボール場や遊具が設けられ、幅広い世代が利用できる憩いの場となっています。

平成十四年度の一般会計予算は、当初七十六億八千四百七十九万円でスタートしました。その後、十回の補正が行われ、一億四千三百七十四万円を追加。下半期の予算総額は前年度同期（九十六億二千八百六十七万円）と比べ、一八・七％減の七十八億二千八百五十三万円となっています。歳入と歳出の主な項目ごとの執行状況や町有財産の内訳などを図表で紹介します。

歳入の44％を占める 地方交付税は35億円

歳入を見ると、町が自ら徴収、収納できる自主財源は、歳入全体の二一・五％に当たる十六億八千七百三万円。これに対し、

割合を占めている地方交付税（国から配分される税金）は三十五億三十六万円（歳入全体の四四・七％）で、前年度同期より五・三％の減となっています。

そのほか、国や金融機関などからの借入金である町債が十億六千六百六十万円で、前年度同期（二十一億二千六百二十九万円）に比べ、四九・八％の減。国から入る国庫支出金が六億八千七百六十万円で、同四八・二％減となっています。これは、山田中学校施設整備事業が前年度

国や県から入る交付金などの依存財源は七八・五％で、六十一億四千五百五十万円となっています。

項目別では、町民税や固定資

で完了したことなどに伴い大幅に減ったものです。

土地区画整理費含む 土木費は歳出の21％

歳出では、生活環境基盤の整備などに使われる土木費が最も多く、歳出全体の二一・五％に当たる十六億八千六百三十八万円（前年度同期より〇・四％減）となっています。次に多いのは、皆さんの福祉向上のために使われる民生費の十五億九百十六万円（同一・七％増）、

続いて総務費十億七千三百三十二万円

▽衛生費：斎場増改築事業に二千三百万円

▽民生費：介護保険対策事業に一億六千五百七十三万円

▽農林水産業費：大沢漁業集落環境整備事業に一億二千九百七十五万円、田の浜地区漁業集落環境整備事業に九千四百五十二万円

（同一六・一％減）の順となっています。

項目別の主な事業は次のとおりです。

▽土木費：柳沢北浜地区土地区画整理事業に七億七千三百九十六万円、長林大浦線改良事業に五千万円

▽民生費：介護保険対策事業に一億六千五百七十三万円

▽農林水産業費：大沢漁業集落環境整備事業に一億二千九百七十五万円、田の浜地区漁業集落環境整備事業に九千四百五十二万円

▽衛生費：斎場増改築事業に二千三百万円

平成14年度一般会計歳入歳出予算の執行状況 （3月31日現在）

♡歳入

（単位：万円）

	科 目	予 算 額	収入済額
自主財源	町税	110,007	107,555
	繰入金	22,696	300
	分担金・負担金	10,809	10,564
	諸収入	8,250	8,326
	繰越金	8,200	8,200
	使用料・手数料	7,712	7,958
	財産収入	976	968
	寄附金	53	53
依存財源	地方交付税	350,036	350,036
	町債	106,660	4,720
	国庫支出金	68,760	46,991
	県支出金	57,010	13,928
	地方譲与税	8,698	8,698
	その他	22,986	22,986
	計	782,853	591,283

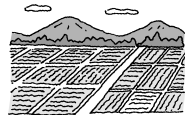
♡歳出

（単位：万円）

	科 目	予 算 額	支出済額
土 木 費	土木費	168,638	85,353
	民生費	150,916	145,186
	総務費	100,732	93,630
	公債費	99,242	99,242
	教育費	67,020	62,164
	衛生費	59,672	58,074
	農林水産業費	56,149	35,189
	消防費	44,478	42,839
	災害復旧費	11,886	7,224
	商工費	10,859	10,303
	議会費	12,265	12,192
	労働費	296	248
	予備費・その他	700	0
	計	782,853	651,644

町有財産の内訳

●土地



行政財産 1,206,230㎡
普通財産（山林を含む）
11,393,249㎡

●建物



行政財産 95,909㎡

●山林



面積 8,106,829㎡
立木推定蓄積量 225,036㎡

●物品（車両）



普通自動車、消防自動車、マイクロバス、スクールバス、機能訓練輸送車など57台

●出資証券



1億2,858万円

●基金



財政調整基金 7億636万円
その他の基金 22億1,485万円

町債の現在高

重要な建設事業や急を要する災害復旧などを行う場合には、多額の費用が掛かります。こんなときの財政収入不足を補うため、国や金融機関などから借り受けるお金のことを町債といいます。3月31日現在の町債の現在高は次のとおりです。

総額……85億3,889万円

- ・財務省……………42億7,409万円
- ・総務省……………19億386万円
- ・公営企業金融公庫……………9億1,801万円
- ・金融機関……………4億5,717万円
- ・市町村職員共済組合など……………3億2,524万円
- ・その他……………6億6,052万円